

農業者年金の加入者の皆様へ

(資金運用に関するアンケートへのご協力をお願い)

平成 2 8 年 1 1 月
(独)農業者年金基金

日頃より、農業者年金の運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

農業者年金基金では、加入者の皆様からお預かりした保険料を法令等に
従い、国内債券、国内株式等に分散投資することなどにより、安全かつ効
率的に運用し、長期的に安定的な収益を確保することに努めております。

加入者の皆様が将来受け取る年金額は、皆様ご自身が積み立てられた保
険料等とその運用益により決まりますので、年金額は運用成績により変動
します。

このため、加入者の皆様の資金運用についてのご意見、ご意向をお伺い
し、今後の運用に活かしていきたいと考えており、この度、「**農業者年金
の資金運用に関するアンケート調査**」を実施させていただくことになりま
した。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、アンケート調査へのご協力をよろしく
お願いします。

なお、ご回答いただく際には、お時間の許す限り、同封しました参考資
料をご活用ください。

(ご回答は無記名になっております。また、ご回答内容は、今後の農業者
年金基金の資金運用業務の参考資料として活用するものであり、それ以外
の用途に用いることはありません。)

農業者年金の資金運用に関するアンケート

次の各問について、あなたのお考え（率直なご印象で結構です）に最も近い回答を1つだけ選び、同封の回答用はがきの回答欄に記入（該当する記号（英字）を○印で囲んで）の上、11月30日（水）までに切手を貼らずにポストに投函いただきますようお願いいたします。

なお、ご回答いただく際には、お時間の許す限り、同封しました参考資料をご活用ください。

問1 農業者年金のこれまでの運用結果は、直近10年間の平均運用利回りで+2.43%となりました。

このような運用結果について、どのようにお考えですか。

注）加入期間が10年未満の方も、ご自身の加入期間の運用結果についてではなく、10年間の運用結果についてのお考えをお答えください。

a：大変満足している b：概ね満足している c：やや不満である d：非常に不満である

問2 預貯金など異なり、株式や債券は、金融情勢によって日々価格が変動します。一般的には、高い収益（リターン）が期待できる資産は、その分価格の変動幅（リスク）も大きく、大きな損失が発生する可能性もあります（ハイリスク・ハイリターンと言われます）。これに対して、価格の変動幅（リスク）の小さい資産は、大きな損失が発生する可能性は低くなりますが、期待できる収益（リターン）が限られます（ローリスク・ローリターンと言われます）。

このことをご存知でしたか。

a：知っていた b：多少聞いたことがある c：知らなかった

問3 農業者年金基金では、運用にあたって、国内債券、国内株式、外国債券、外国株式の4資産に分散投資しています。

これら4資産は、それぞれ期待できるリターンとそれに伴うリスクが異なります。過去の実績によれば、リスク・リターンの大きさは、預貯金<債券<株式の順に大きくなります。これまで農業者年金の資産は、債券に8割、株式に2割程度を配分してきました。

このように、運用する資産によって期待されるリターンとそれに伴うリスクが異なることを踏まえ、今後の農業者年金の運用について、どのようにお考えですか。

a：リスクが高くなっても、さらに高いリターンを目指すような運用をしてほしい
b：高いリターンが期待できなくても、リスクをさらに低くするような運用をしてほしい
c：今と同程度のリターンとリスクを目指す運用をしてほしい

（裏面へ続く）

問4 年金の運用では、運用成績がプラスになる年やマイナスになる年がありますが、長期的には安定的な収益が期待できると考えられます。

農業者年金基金の運用成績について、どのようにお考えですか。

- a : たとえ一年間であってもマイナス運用となることは好ましくない。(これによって利回りが低くなってもやむを得ない。)
- b : マイナス運用となる年があってもいいが、5年間程度で平均した時にはプラス運用になってほしい。
- c : マイナス運用となる年があってもいいが、年金を受給するまでには平均してプラス運用になってほしい。

問5 農業者年金基金では、株式の運用にあたって、「国内株式」「外国株式」と資産区分を設けており、それぞれの保有比率を1 : 1としています。

一方で、日本経済は世界経済と一体化しているという考えのもと、「国内株式」「外国株式」という区別をなくし、世界の株式を一括して運用対象とする「グローバル株式」という考え方もあります。

世界の株式市場に占める日本株式の割合は10%程度であるため、この「グローバル株式」を基金が導入した場合、国内株式と外国株式の保有比率は1 : 9程度となります。

農業者年金基金が「グローバル株式」を導入することについて、どのようにお考えですか。

- a : 大いに賛成 b : やや賛成 c : どちらとも言えない (わからない)
- d : やや反対 e : 絶対に反対

問6 参考資料をご覧になった方は、以下のうち最も近いものを選んでください。

- a : ほぼ理解できた b : まあまあ (何とか) 理解できた c : あまり理解できなかった
- d : ほとんど理解できなかった e : 参考資料は見えていない

ご回答いただきありがとうございました。

最後に、あなたの年齢、性別をお聞かせ下さい。

年 齢 : 歳

性 別 : 1 : 男 2 : 女

農業者年金基金では、今後とも、加入者の皆様の期待に応えられるような資金運用に努めて参りたいと考えております。

このアンケートや資金運用に関するお問い合わせは、下記までお寄せ下さい。

(独) 農業者年金基金 資金部企画課
電話 : 03-3502-3898

アンケート回答用はがき

回答欄に該当する記号を1つだけ○で囲んで下さい。

問 番 号	回 答 欄				
問 1	a	b	c	d	
問 2	a	b	c		
問 3	a	b	c		
問 4	a	b	c		
問 5	a	b	c	d	e
問 6	a	b	c	d	e

項 目	回 答 欄	
年 齢	歳	
性 別	男	女

※記入をお願いします。

※該当する方を○で囲んで下さい。

※ご協力ありがとうございました。

アンケート回答にあたっての参考資料

このたびは、資金運用に関するアンケート調査にご協力いただきありがとうございます。

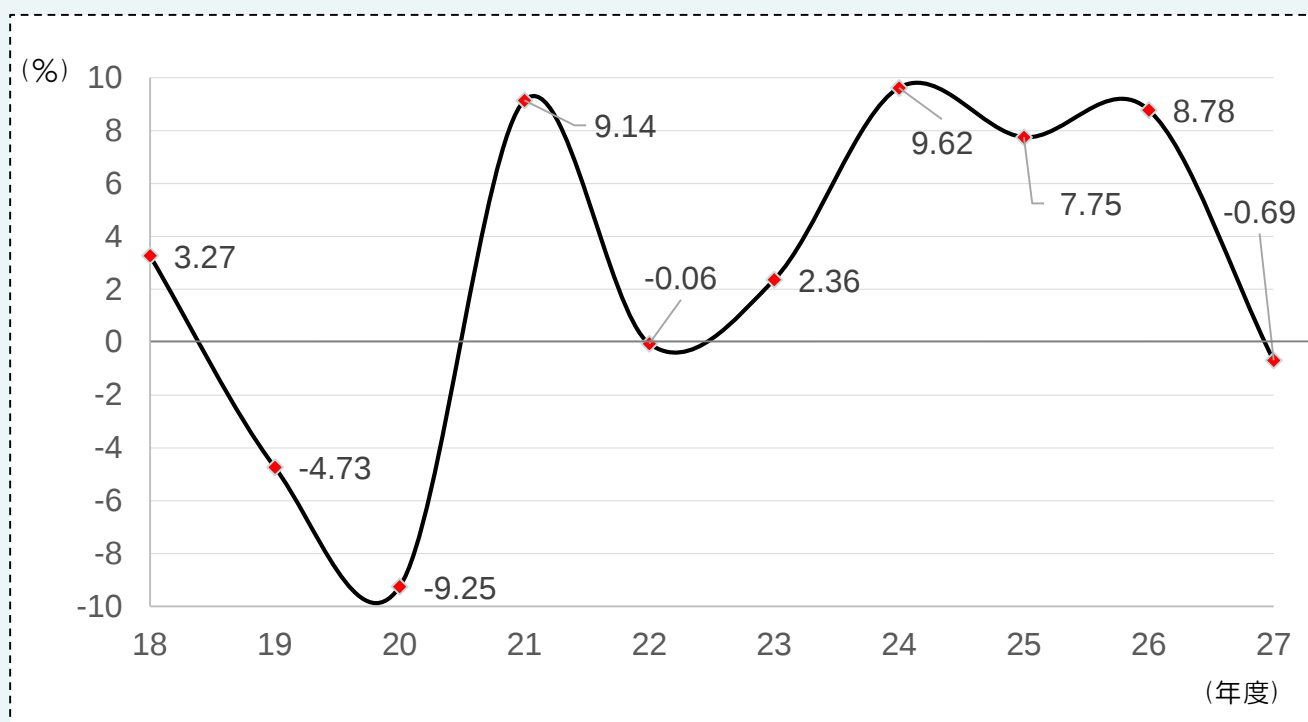
この資料では、みなさまがアンケートを回答されるうえで、参考にしていただきたい事項について、説明させていただいております。



農業者年金の運用結果について（問1 参考資料）

みなさまからお預かりした保険料等は、国内債券、国内株式、外国債券、外国株式に分散投資しています。毎年度の収益の振れはありますが、長期的、安定的に資産を増加させることを運用の目的としています。

【農業者年金のこれまでの運用利回りの推移（過去10年間）】



※ 新制度発足以降の14年間の運用利回りの平均は+2.73%です。

なお、直近10年間の運用利回りの平均は+2.43%です。

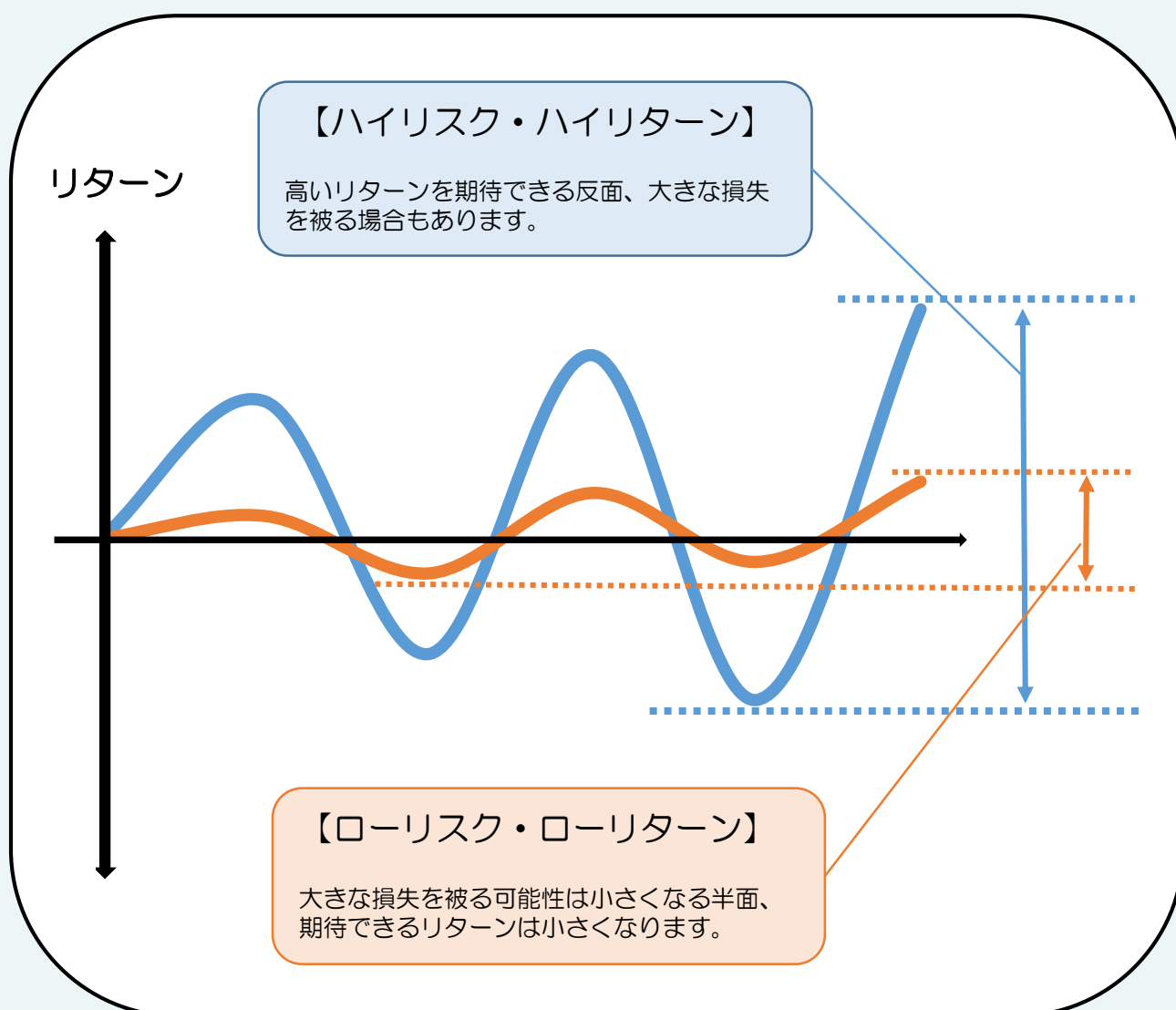
※ 平成19、20年度にはリーマンショック等による世界的な金融市場の混乱があり、利回りが低下しました。

リスクとリターンの関係（問2、問3、問4 参考資料）

「リターン」とは、運用によって得られる収益（または損失）のことで、「リスク」とは、収益の振れのことを言います。

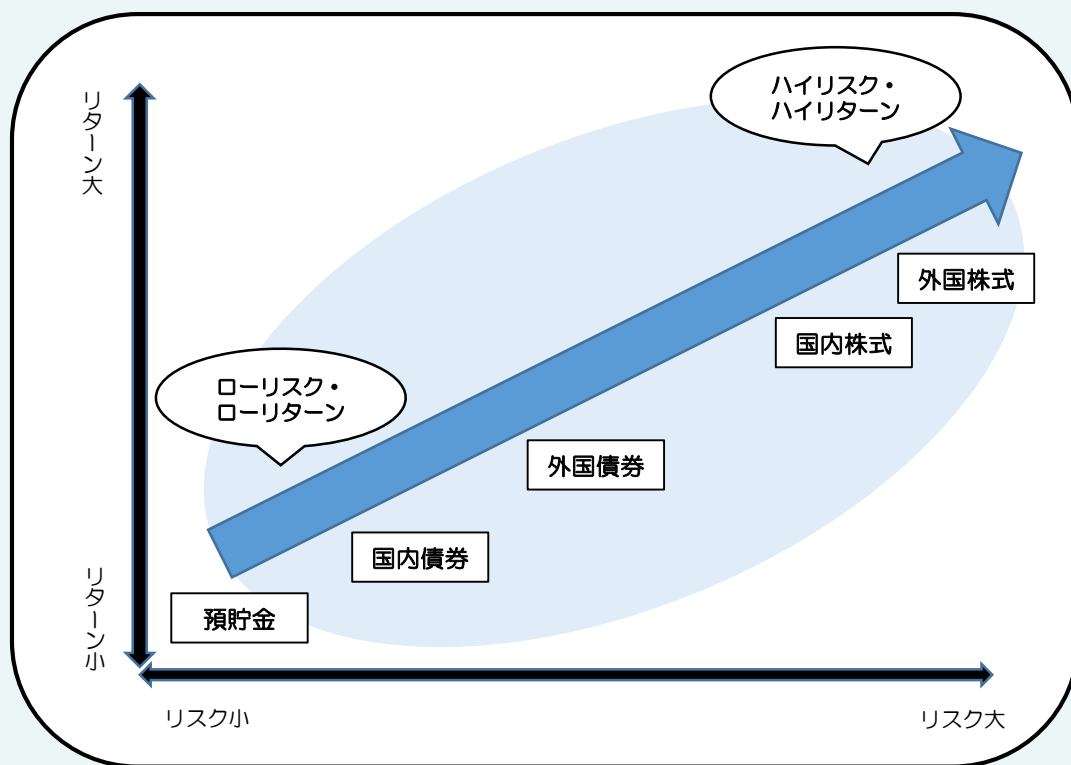
運用において、「リターン」と「リスク」は表裏の関係にあるため、高いリターンを目指せばリスクは大きくなり（ハイリスク・ハイリターン）、リスクを抑えようとするればリターンは小さくなります（ローリスク・ローリターン）。

【リスクとリターンのイメージ図】



リスクとリターンは運用対象となる資産ごとに異なります。

【運用対象資産のリスクとリターンのイメージ図】

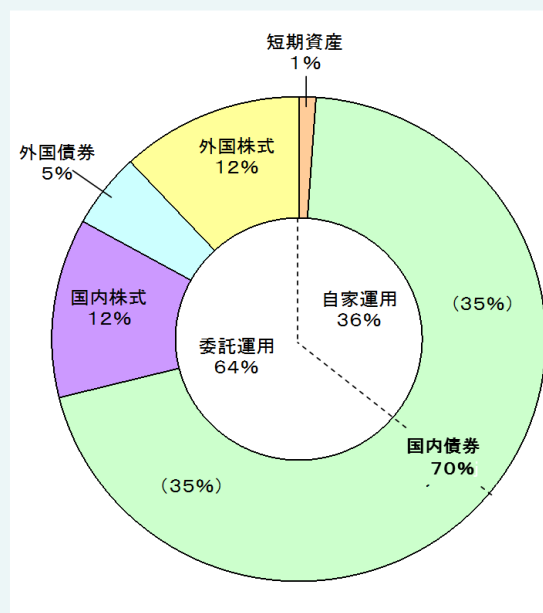


また、資産ごとに、収益の振れ（リスク）が生じるタイミングや方向も異なります。このため、各資産が互いのリスクを打ち消しあうように組み合わせて運用することで、資産全体のリスクを小さくすることが期待できます。

農業者年金基金の 政策アセットミクス

このような考えのもと、農業者年金基金では、資産全体のリスクを抑えながら安定的にリターンが得られるような資産の最適な組み合わせ（政策アセットミクス）を策定しています。

運用成績がプラスになる年やマイナスになる年がありますが、長期的には安定的な収益が期待できると考えられます。

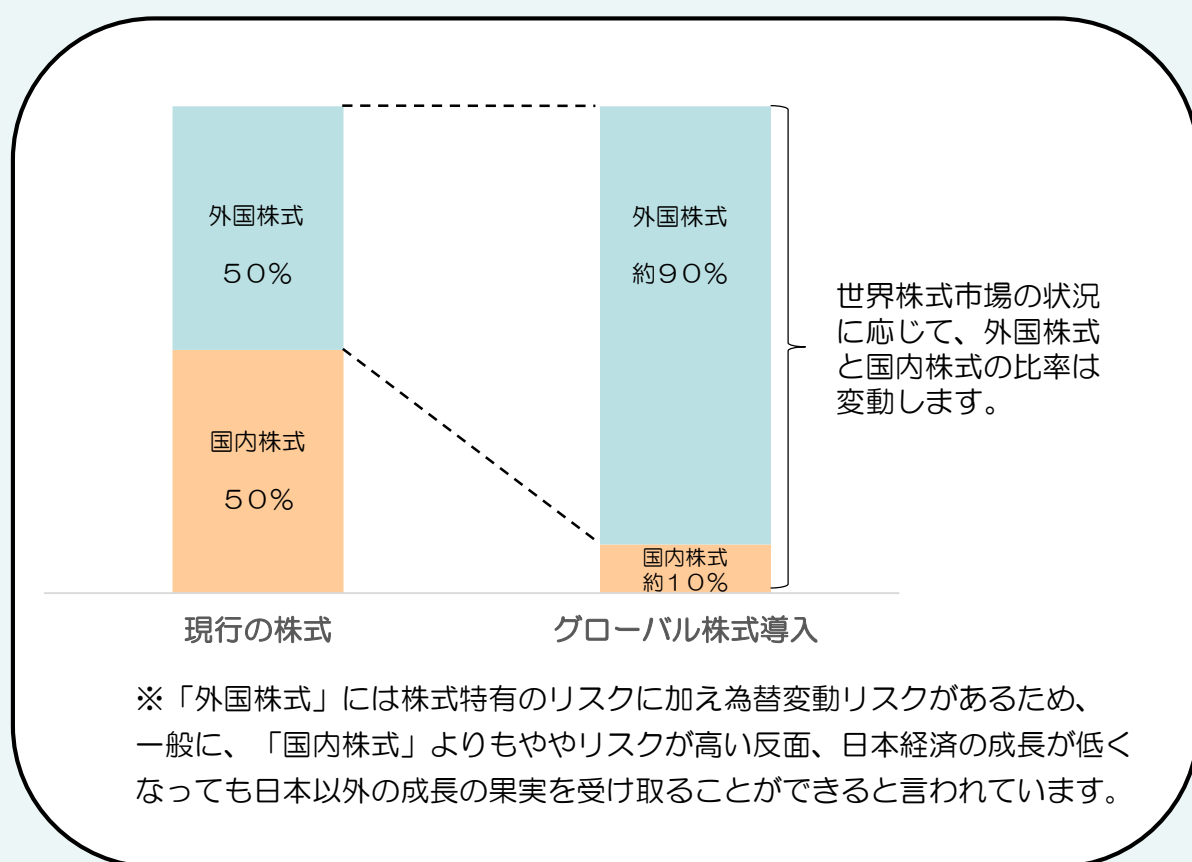


グローバル株式とは？（問5 参考資料）

「グローバル株式」とは、「国内株式」や「外国株式」という枠を取り払い、世界の株式を一括して運用対象資産とする考え方です。

現状の政策アセットミクスでは「国内株式」と「外国株式」を半分ずつ保有していますが、「グローバル株式」の枠組みを導入した場合には、現在の政策アセットミクスよりも「国内株式」の保有割合が低下し、「外国株式」の保有割合は増加することとなります。

【「グローバル株式」を導入した場合のイメージ図】



このパンフレットに関するお問い合わせは下記までお願いします。

【お問い合わせ先】

独立行政法人 農業者年金基金

TEL 03-3502-3898（資金部 企画課）

なお、資金運用のしくみや運用の状況につきましては、農業者年金基金のホームページでも公表しています。

ホームページアドレス <http://www.nounen.go.jp>